

12. 整合性確認

<概要>

すべての設定を終了後、各設定の整合性を確認する画面です。

<画面イメージ>



<操作手順>

1. 整合性チェックを行います。

- ・[開始] ボタンを押すと、整合性チェックが行われます。
エラーがある場合、ためうちエリアにエラー内容が表示されます。

・整合性チェック一覧

テーブル名称	確認項目	区分
MainMenu	設定しているメニューリソースキーがリソースファイルに存在しているか確認する	エラー
	メニュー表示順が重複していないか確認する	エラー
	メニュー表示順が連番になっているか確認する(1、3、4など番号が飛んでいないか確認)	警告
	メニューIDに数値以外の文字が入っていないか確認する	警告
	アイコンの表示方法が0-2の数値になっているか確認する	エラー
	アイコンの表示方法がクリック可能・不可の項目の機能表示順が1以上になっているか確認する	エラー
	アイコンの表示方法が未使用の項目の機能表示順が-1になっているか確認する	エラー
Function	設定しているメニューIDがMainMenu表に存在しているか確認する	エラー
	設定している機能リソースキーがリソースファイルに存在しているか確認する	警告
	機能表示順が重複していないか確認する	エラー
	機能表示順が連番になっているか確認する(1、3、4など番号がとんでないか確認)	警告
	機能表示順が-1以上の値になっているか確認する	エラー
	メイン機能IDに数値以外の文字が入っていないか確認する	警告
FunctionMap	設定しているメイン機能IDがFunction表に存在しているか確認する	エラー
	ボタン表示順が重複していないか確認する	エラー
	ボタン表示順が1-4の数値になっているか確認する	エラー
	設定しているボタンリソースキーがリソースファイルに存在しているか確認する	警告
	設定しているページリソースキーがリソースファイルに存在しているか確認する	警告
Role	認証ミス猶予回数が-1以上の数値になっているか確認する	エラー
RoleMap	設定しているロールIDがRole表に存在しているか確認する	エラー
	設定している機能IDがFunctionMap表に存在しているか確認する	エラー
LoginUser	設定しているロールIDがRole表に存在しているか確認する	エラー
	設定しているユーザIDがUserAttribute表にあるか確認する	エラー
	パスワード更新間隔が-1場合、パスワード有効期限がNULLになっているか確認する	エラー
	認証ミス猶予回数が-1以上の数値になっているか確認する	エラー
	ANONYMOUS USERが存在するか確認する	警告
	同一ユーザログイン可能数が1以上の整数になっているか確認する	エラー
UserAttribute	パスワード更新間隔が-1以上の数値になっているか確認する	エラー
	設定しているユーザIDがLoginUser表にあるか確認する	エラー
	性別項目に0-2の数値になっているか確認する	エラー
Terminal	ANONYMOUS USERが存在するか確認する	警告
	設定しているロールIDがRole表に存在しているか確認する	エラー
	UNDEFINED TERMINALが存在するか確認する	警告
AuthenticationSystem	同時ログイン数が-1以上の数値になっているか確認する	エラー
	認証ミス猶予回数が-1以上の数値になっているか確認する	エラー
	同一ユーザログインが0-1の数値になっているか確認する	エラー
	場所の制約チェックが0-1の数値になっているか確認する	エラー
	メインメニューの種類が0-1の数値になっているか確認する	エラー
	認証ミスカウント保持期間が-1以上の数値になっているか確認する	エラー